2016年（平成28年）12月22日発行　　大分県立日田高等学校定時制　　平成28年度　第13号

日田高校定時制　学校だより　♪希望・理想・使命♪

フィットネスジムインストラクター講座

12月9日（金）フィットネスジムインストラクター講座を体育館で行いました。昨年に続き2回目です。講師は昨年同様、大分市にある、**「マチカラフィットネス大分」トレーナーの馬場優人さん。**

生徒と職員一緒に、個人で動いたりペアやチームで競争するなど、楽しみながら活動しました。様々な動きや走り、敏捷性、筋力トレーニングなどみっちり60分行った後、最後は格闘技系のボクササイズを音楽のリズムに乗って30分ほど行いました。「2回目なので、難易度を上げました」と馬場さん。これからも心身を解放した健康づくりを実践していきたいです。

薬物乱用防止教室

講師：大分県警察スクールサポーター　佐藤　政興さん

12月16日（金）、薬物がどういうことで入り込むか、どうすれば防犯できるかという話で、講演がスタートしました。「昨年、覚醒剤で1，300人余りが捕まった。大分県では90人。再犯率は60％を越える。日田市では5件、今年は6件。最近は外国人が日本国内に持ち込むケースが多い。『やせる薬』『頭がスッキリする』『みんなやっているから大丈夫』にだまされないように。最初はタダでも、1回やったら駄目。抜け出せなくなる」というお話でした。DVDを視聴した後、清原選手の話や、佐藤さんの警察官時代のエピソードから、覚醒剤で家庭が崩壊し、国が滅んでしまうかもしれないというお話になりました。

「覚醒剤は怖い。勧められたときはきっぱりと断る」という言葉で講演を閉じられました。

生徒会役員選挙・生徒総会

「前期生徒会役員選挙」が12月14日（水）1限　給食室にて行われました。

会長を始めとして旧生徒会役員のほとんどが卒業を控え引退となったので、今回の立候補者は1年生から3年生までのフレッシュなメンバーとなりました。5名の候補者がそれぞれ演説を行いましたが、「先輩たちの築き上げてきた生徒会をしっかり受け継いでいきたい」など、責任感を持って立候補したことがうかがえる内容の演説もあり、頼もしく感じました。

即日開票があり、会長に3年桜木優季さん、副会長に2年梅原和也さんと2年松井翼さん、書記に2年江田彩乃さんと1年川野優樹さんの5名全員が信任され、新しい生徒会が誕生しました。

副会長（2年）
梅原和也さん

21日（火）2・3限には、各種委員会が開かれ、委員会の新役員や3学期の月目標などを話し合い、それを受けて生徒総会が行われました。生徒会執行部と、風紀美化・給食・体育レクの各種委員会から、今後の活動方針や目標の提案があり、承認されました。

生徒会新体制のスタートです！

ボランティア清掃

12月19日（月）の給食前に、ボランティア清掃を実施しました。

2学期、そして2016年の締めくくりとして、有志による学校周辺のゴミ拾いと校門周辺の落ち葉集めをしました。

日中の日差しの暖かさが心地よく残り夕日が沈んでいく中、生徒と職員が一緒に集めたゴミ（壊れた傘、空き缶、ペットボトル、紙くず等）や落ち葉は、5袋分でした。

みんなで無理せず和気藹々（あいあい）と楽しく活動し、心も一緒に掃除できた思います。

防災訓練

12月21日（水）日田消防署の方をお招きして約75分間、火災避難訓練及び、講話を開催しました。

放送の指示に従ってスムーズに移動、短時間で避難完了。その後、集合場所で消火器の使い方の説明と生徒による使用訓練を行いました。

会議室では日田消防署の岩里さんから避難訓練の講評及び火災発生時における対応の仕方や心得などについて講話がありました。

プレゼンテーションを使った分かりやすい説明や実際の119番通報での会話例を聞くことで、通報時の留意点を知ることができました。

生徒からは「火災が発生したら慌てず行動したい。」「火事を起こさないように日頃から気を付けて行きたい。」等感想が聞かれました。

今日学んだことを実践できるよう心がけてほしいと思います。

クラスマッチ

学年対抗のクラスマッチが12月20日（火）に実施されました。種目はどちらも初めてするビーチボールバレーとドッヂビーです。人数の都合で3年生と4年生は合同チームでした。ビーチボールバレー、ドッヂビーの順番で試合をスタート。1年ｖｓ2年、2年ｖｓ3・4年、1年ｖｓ3・4年の順で試合をしていきました。

どの試合も真剣勝負です。チームワークの良さで点を増やすチーム、少数精鋭が活躍するチームとそれぞれ個性があります。ドッヂビーは専用の柔らかいフリスビーを使用しての試合です。扱い慣れている生徒は思うとおりに投げて相手を倒していきます。白熱する試合が続きました。

結果は、ビーチボールバレー優勝は3・4年、ドッヂビーは1年、総合優勝は3・4年でした。学期に1回のクラスマッチは、大いに盛り上がって終わりました。体育・レク委員会の皆さん、お疲れさまでした。

終業式

2学期を終えて　校長式辞より

◇授業は、「学んで考える」ところ。学んだ知識を利用して、考え解決できることが広がる。社会人として、相手を尊重する会話のなかにも、知識や考える力は必要です。

◇iPadを利用した授業は、大分県下でも先進的な授業。機器は、故河崎先生からの寄贈品ですから、最先端授業に河崎先生の思いを重ねて授業をしています。皆さんはその期待に応えて授業に向き合い、人間的成長を遂げて社会で生きていく力を身につけて欲しい。

◇先日の体育祭に向けての周到な準備には、自分たちの行事を大切にする気持ちが伝わった。長い練習時間に多くの失敗を重ねて気持ちをひとつにする連帯感が生まれ、岳滅鬼太鼓に代表される感動的なパフォーマンスに至った。やり遂げた自信が伝わりました。皆さんは、まだまだ自分の殻を破ることができると確信します。失敗を恐れないで頑張ってください。

◇スマホによって自分を見失うトラブルや依存症が増えている。将来に対する夢を持ち努力を継続する、学びを通して人間的成長を図り社会で生きていく力を作る、心の通い合ったコミュニケーションから好ましい人間関係を構築することなど、高校生としてやるべきことは沢山ある。（下へ）

◇将来を考えたとき、今自分にとって何が大事か。優先順位は必ずあるはずです。その最優先を学校では提供しているので、学校を信じて前を向いて頑張ってください。

◇いよいよ今年もあと十日。今の自分をしっかり見つめ直して、新しい年を迎えましょう。

1月 行事予定

10(火) 大掃除・始業式・HRA
11(水) ～25(水)
　予餞会準備(短縮3限授業後)
13(金) 進路講演会 Ⅲ
18(水) 市民性教育講演会
　(年金セミナー)
26(木) ～31(火)
　卒業考査(4年)
　予餞会準備 (2限授業後)

大丈夫だ、心配するな、なんとかなる　－一休宗純－

【耕不尽】

◇昨日の自分と今日の自分はそれほど違いません。では、12月31日と1月1日ではどうでしょう？

◇この年越しの一日だけは、少し特別な気がします。除夜の鐘をついて百八つの煩悩を払うという風習もあります。忘年会では（いい意味で）この年を「忘れ」、生まれ変わったつもりで新たな誓いを立てるチャンスが、この時だと思います。

◇チャンスを活かし、来年はよりよい年になりますように。